

# 京大イエス、ノーで世界命運を変える？！

\*沈黙を守る者は有罪を認めた者である。- イタリアのことわざ -

\*真実を語ろう。その結果どんな結末を迎えようとも。- エレン・グラスゴー -

世界支配階級意向で現状世界は超不幸時代の門をくぐってしまったが、ひっくり返す可能性が0とは言えない、京大のイエス、ノー次第では、鈴木は弱体小人なれど真実セールスマン、絶望売りでは営業不可、貴殿ら不名誉を名誉に変える事が出来る。緊急決断次第で!!。2023/9/22,26

たかが素粒子,だが完成は一つ塔建立、鈴木隠蔽解放は世界に真実公開、

<http://777true.net/Yukawa-Lab.pdf>

付録1:正しい理論は一個と完全性定理

①宗教予言メカニズム=物理真空世界の全知全能性→宗教道德原理と政治理念  
無から有を生成<真空偏極反応>の物理真空世界は論理矛盾世界、論理学定理として  
全命題が定理(真)<なんでもありの無法則世界(無神論)。全知全能世界(有神論)>

<http://www.777true.net/Proof-on-God.pdf>

<http://www.777true.net/Scientifical-Mechanism-of-Prophecy-by-Paranormalities.pdf>

超常現象-預言者証明の完全性には疑義もあろうが、大筋としてこのメカニズム(分身存在=意識移転幽体離脱)以外になかろう。死後世界帰還者の証言にも合致します。

②経済回路網論=帳簿第一原理での経済系動作フル記述→予定調和経済

<http://www.777true.net/Quick-Guide-to-Economy-Network-Dynamics.pdf>

支出は己采配次第だが、**売上は相手次第**。この情報困難を緩和すると未来帳簿打ち出し可能。  
皆が来季帳簿をある程度開示して**相互営業折衝**すると外れがない経済が実現するかもしれない。  
AI化もできる。付帯事項としての突発事象対応の支出、売上の予測(市場)問題

③80%CO2削減模擬計算=安定復帰に60年→世界気候戦争戦時体制

「人類は地獄の門を開けた」グテーレス国連総長、

今から**80%でも手遅れ！！**?。国連総長とも有ろう者が瀕死気候科学真相知らされてない?、世界滅亡是非問題だが無視隠し勢力が世界支配、近時は絶望加速化状態、だが代償覚悟の戦時緊急荒

治療可能性<地球工学>はある。→ **世界戦時緊急化の方法？**

<http://www.777true.net/Accounting-principle-verify-reconstruction-the-Past-Climate-Records.pdf>

<http://777true.net/Rapid-Launching-Climate-Engineering-could-Save-the-World.pdf>

<http://www.777true.net/Blocking-Nares-Strait-Gate-to-Intercept-Methane-Catastrophe.pdf>

[http://777true.net/In-the-world-not-facing-the-inconvenient-truths\\_their-life-expectancy-is-less-than-20-years.pdf](http://777true.net/In-the-world-not-facing-the-inconvenient-truths_their-life-expectancy-is-less-than-20-years.pdf)

④テスラ無料電力工学。→ **現状危機世界の救済主！！**

<http://777true.net/Free-Energy-the-Emergency.pdf>

⑤流れのある開放系の量子確率過程力学→生命物理学<食料生産から医薬>。  
第一原理からの非平衡統計力学<量子確率過程力学 QSD>。

[http://777true.net/Quantum-Stochastic-Mechanics\\_QSM\\_the-Hidden.pdf](http://777true.net/Quantum-Stochastic-Mechanics_QSM_the-Hidden.pdf)

# 京都大学

〒606-8501 京都府京都市左京区吉田本町

Tel: 075-753-7531

京都大学 湊博総長殿

## 京都大学基礎物理学研究所

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 TEL:075-753-7000

基礎物理学研究所所長 青木慎也教授殿,久後汰一教授殿

基礎研の研究員一同殿。

取り急ぎ通知まで、鈴木基司、2013/9/21.

追伸: 巨額弁償金には執行猶予での巨額売上商売しかありません。

B Wave Technology Workshop, president Motoji Suzuki

〒239-0813, Kamoi, Yokosuka city, Kanagawa, Japan

神奈川県横須賀市鴨居1-2-5 鈴木基司

TEL 046-894-8118

[vk9ec5@bma.biglobe.ne.jp](mailto:vk9ec5@bma.biglobe.ne.jp)

<http://www.777true.net/>

### 付録1: 正しい理論は一個と完全性定理.

(1) A と notA の両方が正しいの主張は大間違い→矛盾崩壊定理

全ての命題が真が証明可能で理論崩壊。

(2) **真実は証明可能<命題論理>**。 { $\neg$ =not,  $\vee$ =or,  $(A \supset B)$ =,if.A...,then.B...}

\***条件法命題**:  $(A \supset B) \equiv \neg A \vee B = \{A=1, B=0 \text{ に限り } 0\}$

前提偽だ B 無関係に即ち真、矛盾崩壊定理の起源。

(a) **証明論**: 条件法命題  $(A \supset B)$  = 前提 A ならば結論 B

前提  $A=1$ , 条件法恒真命題  $(A \supset B) \equiv 1$  (A, B 内容無関係に真), ならば結論  $B=1$ .

(b) **完全性定理**<命題論理>。

前提  $A=1$  (真) ならば結論 B は真である。R は任意命題。

$B = A \vee R = 1$  ( $A=1$  で必ず  $B=1$ )、然るに  $(A \supset B) \equiv (\neg A \vee B) = \neg A \vee (A \vee R) = 1 \vee R \equiv 1$ .

条件法命題は内容無関係に恒真。証明可能です。

\*述語命題は命題論理に展開可能。  $\exists x = x_1 \vee x_2 \vee \dots : \forall y = y_1 \wedge y_2 \wedge \dots$

(3) あっけないかもしれないが論理は了解可能**自明**の構造です。

**真と主張できるは誰にもどこでもいつでも真=経験としての真。**

